

新型コロナウイルス感染症 患者様の発生について

日頃より当院の運営に格別のご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。
この度、患者様1名の新型コロナウイルス感染が判明しましたのでお知らせいたします。

【経緯と対応】

- ・8月31日、職員1名の陽性が判明したため、関わりがあった患者様および職員の検査を実施したところ、9月2日および9月5日の両日でそれぞれ患者様1名の陽性が判明しました
- ・陽性となった患者様2名は、新型コロナウイルス感染症の治療対応が可能な他の病院へ転院されました
- ・その他の患者様および職員はこれまで複数回の検査にて陰性を確認しております
- ・当該病棟では、陽性患者様が入院していたエリアを中心に、感染拡大防止対応を開始しております

この度の患者様の感染発生につきまして、ご心配とご迷惑をおかけしておりますことを心よりお詫び申し上げます。職員は厳重な感染予防策をとりながら職務にあたっており、引き続き、当該病棟の患者様と職員の検査を複数回行う予定です。当該病棟の保証人様にはすでに個別にご連絡をさせていただいておりますが、今後、更なる感染者の発生が判明した場合は、当該病棟保証人様へのご連絡に加えて、ホームページを中心に追加でお知らせいたします。

更なる拡大を防ぐべく職員一丸となって全力を尽くしてまいりますので、皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

【患者様の感染が判明した場合の当院の対応】

- ・当該患者様の隔離を行います。
- ・感染性のある期間とされる症状出現日(無症状の場合は検査確定日)からさかのぼった2日間において濃厚接触者にあたる患者様、職員の特定を行い、また感染経路の調査を行います。
- ・濃厚接触にはあたらないものの、軽微な接触の可能性のある患者様と職員の特定もを行います。
- ・特定された対象者には健康観察を行います。場合によっては複数回の検査、隔離等を行い、安全を確認します。
- ・患者様に対して検査、隔離等を行う場合は、当該患者様の保証人様に個別にご連絡いたします。
- ・感染判明時は直ちに所轄保健所に経緯を報告し、連携しております。
- ・感染された患者様は、治療対応が可能な指定病院への転院を原則とし、一定期間ののちに速やかに当院へお戻りいただきます。

2022年9月6日

医療法人社団慶成会
青梅慶友病院
理事長 大塚 太郎